

4月21日に、本校3年生132名を対象に実施された「全国学力調査」について、結果がまとまりました。本調査は、国語・数学・理科の3教科のテストと同時に家庭での過ごし方や学習時間を問う調査も実施されており、生活習慣と学力との関係など、本校の子どもたちの状況をお伝えします。

### 総合結果（国語・数学・理科）

どの教科も前回と比べて改善しており、全て全国平均を上回っています。また、無回答率が低く、生徒が問題に向き合い、最後まであきらめずに取り組もうとする姿勢が育まれつつあります。

#### 国語科より

全体的によくできています。

特に「表現の工夫について自分の考えをもつ」や「適切なものを選ぶ」問題では全国平均より0.5ポイント以上、上回りました。

しかし自分の考えを書く力が弱いようです。文章を書くためには、表現力や語彙力が必要です。ことわざ・慣用句・文末の表現方法などを学ぶために、新聞を読んだり読書をしたりすることをおすすめします。

- ・新聞を読もう！
- ・読書に親しもう！



#### 数学科より

基本的な計算や方程式、図形の問題については、よくできています。

課題は関数の分野です。比例・反比例は、1年生の内容からしっかり復習しましょう。また、関数の文章問題は、問題文から読み取れることを図に書き込み整理する練習をしましょう。

証明の問題など、説明する問題の無回答率は、全ての問題において全国平均より下回っています。これからも、どんな問題も諦めずに解いていきましょう。

- ・比例・反比例を復習しよう！
- ・関数の文章題を練習しよう！



#### 理科より

領域別では、物理・生物・地学の領域が良くできています。全国紙にも掲載されましたが、全国的に理科の成績は改善されているのに、「理科が好きである」と回答している生徒が減っており、理科ばなれが進んでいます。本校でもほぼ同様のアンケート結果になっており、まずは授業の実験・観察に興味を持って参加してほしいと思います。

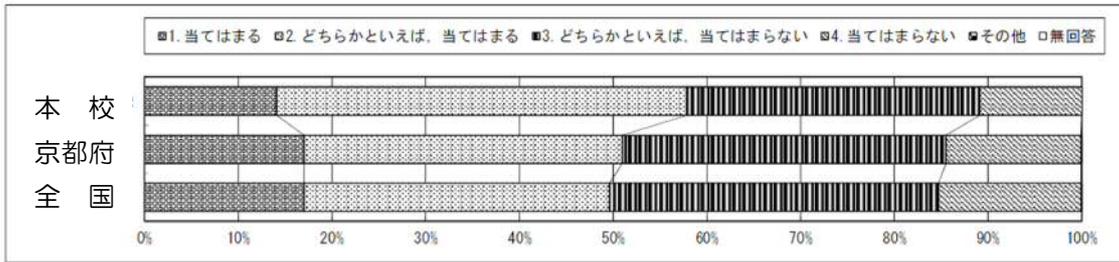
また、理科は予習より復習に力を入れてください。毎日の授業の中身をその日のうちにノートに整理してまとめ直すだけでも、成績アップにつながるでしょう。

- ・ノートまとめ（家庭学習）で授業の整理＆振り返りを！
- ・実験・観察に興味を持ち、主体的に授業に参加しよう！



## 生徒質問紙から ①

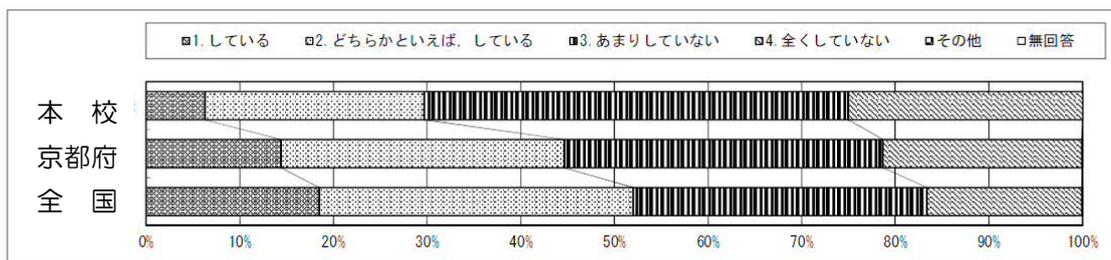
友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか



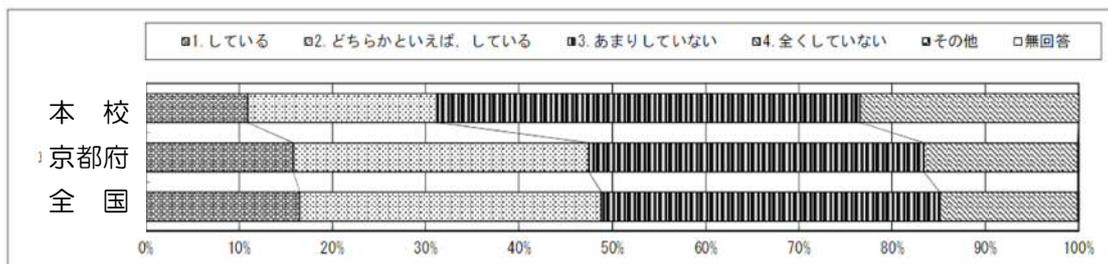
半数以上の生徒が「得意だ」と答えています。授業の中などで発表し認められる機会を多く設けることで、自分に自信を持ち、自分の考えを積極的に伝えようとする意欲を、今後さらに育てたいと思います。

## 生徒質問紙から ②

家で、学校の授業の復習をしていますか



自分で計画を立てて勉強をしていますか



家庭学習の習慣が十分についていないようです。各教科で宿題を出すことで家庭学習の習慣をつけ、次に自分で計画を立て実行する力をつけさせたいと思います。家庭学習は30分でも1時間でも、その積み重ねが大切です。意識して取り組んでいきましょう。

## 保護者の皆様へ

全国調査は子どもたちの学習状況を知り、子どもたちの可能性を更に伸ばしたり、課題を解決していくためのものです。結果が学力の全てを表しているのではなく、順位を競うものでもありません。

学力は、学校・家庭・地域での地道な積み重ねにより定着していくものであり、望ましい生活習慣や日々の学習習慣がその基盤となります。今回の本校の結果を見ると、これまでの調査と比べて力は着実に伸びてきており、ご家庭での子どもに対する積極的な関わりや指導・支援の成果が表れています。引き続き、子どもたちの健やかな育ちと学びの環境づくりにご協力をお願いいたします。

